

## 令和15年国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会 開催基本方針（案）

### 1 基本方針

令和15年国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会は、スポーツを通じた子どもたちの健全育成や健康づくりの推進はもとより、地域の魅力発信、地域活性化を図り、また支え愛社会や県民協働を加速させる絶好の機会となります。

県民それぞれが有する力を結集し、天皇杯・皇后杯の獲得を目指すとともに、県民と来県者との心温まる交流の輪を広げ、活力ある地域経済や地域社会の実現を目指します。

### 2 実施目標

#### （1）次代を担う子どもたちがトップを目指し挑戦できる環境づくり

東京2020オリンピック・パラリンピックでは、多くの県ゆかりの選手が選手登録され活躍しました。来る大会でも、オール鳥取で天皇杯・皇后杯の獲得を目指す過程で指導人材の確保や育成システムの整備を進め、子どもたちが鳥取から国や世界のトップを目指し挑戦できる環境づくりを進めます。

#### （2）一生涯の健康づくり

正式競技、オープン競技、文化プログラムを問わず、大会は多くの県民がスポーツや文化に親しむ絶好の機会となることから、実際に見て触れて参加していただきながらそれぞれに合った楽しみを見つけていただき、一生涯の健康づくりにつなげていただく機会とします。

#### （3）おもてなしを通じた地域間交流の深化

大会期間中は、選手・指導者等、全国から多くの関係者が来県する。この機会に鳥取ならではのおもてなしを通じて、人のぬくもり、支え愛社会、豊かな食文化、自然環境、培われてきた文化芸術等、地域の魅力を全国に向けて発信し、鳥取ファンを増やします。

#### （4）全国に向けての地域産業の魅力発信と地域活性化

大会開催に伴う経済効果はもとより、大会の開催を契機として鳥取ならではの技術や産品の魅力を知っていただき、経済活性化に繋げる機会とします。

#### （5）誰もが違いを超えて共に歩む社会の実現

あいサポート運動発祥の地として、また障がい者スポーツの先進県として、世代や性別、国籍、障がいの有無等の違いを超え、スポーツを通じて共に楽しみ相互理解を深めるための契機とします。

#### （6）地域資源を活用したコンパクトな大会運営と環境整備

多くの県民に大会運営に参画していただくなど、県民挙げての官民協働型の大会運営を行います。また、既存施設の改修活用、近隣県施設の活用など、地域資源の有効活用により、県民が身近にスポーツを楽しむことのできる環境を整備します。